

2021 年度

就職に関する広島文教大学卒業生アンケート

集計結果

2022 年 7 月 20 日

広島文教大学キャリアセンター

1. 実施概要

(1) 目的

本学の教育環境改善のため、以下の内容の資料を得る。

- ① 卒業後の就職等の状況把握
- ② 在学中に受けたキャリア教育や就職支援に対する評価
- ③ 現在の仕事に必要とされている能力の把握

(2) 対象

	郵送数 (人)
2021年3月卒業生	241
2019年3月卒業生	288
計	529

※ 現住所が確認できた卒業生のみ郵送

(3) 回答期間

2022年3月1日～2022年3月31日

(4) 回答方法

郵送および Web

2. 回答者数・回答率

	回答者数 (人)	回答率 (%)
2021年3月卒業生	74	30.7
2019年3月卒業生	55	19.1
計	129	24.4

I. 回答して下さるご本人の状況についてお聞きします。

問1. あなたの卒業年を教えてください。

	回答者数 (人)	回答率 (%)
2021年3月卒業生	74	57.4
2019年3月卒業生	55	42.6
計	129	100.0

問2. あなたが在籍されていた学科を教えてください。

在籍学科	回答者数 (人)	割合 (%)	2021年3月卒業生 (人)	2019年3月卒業生 (人)
初等教育学科	70	54.2	42	28
人間福祉学科	14	10.9	4	10
心理学科	14	10.9	8	6
人間栄養学科	19	14.7	11	8
グローバルコミュニケーション学科	12	9.3	9	3
計	129	100.0	74	55

問3. あなたの現在の居住地（都道府県名、海外の方は国名）を教えてください。

居住地	回答者数 (人)	割合 (%)	2021年3月卒業生 (人)	2019年3月卒業生 (人)
広島県	89	69.0	52	37
島根県	11	8.4	7	4
岡山県	1	0.8	1	0
山口県	9	7.0	6	3
愛媛県	6	4.7	2	4
福岡県	2	1.6	1	1
長崎県	3	2.3	3	0
大分県	3	2.3	0	3
熊本県	1	0.8	1	0
鹿児島県	1	0.8	0	1
その他	3	2.3	1	2
計	129	100.0	74	55

問 4. 現在あなたは働いていますか。

	回答者数 (人)	割合 (%)	2021年3月卒業生 (人)	2019年3月卒業生 (人)
働いている	124	96.1	72	52
働いていない	5	3.9	2	3
計	129	100.0	74	55

(1) 「働いている」と答えた方にお聞きします。

現在在籍されている会社・団体はどれに該当しますか。

	回答者数 (人)	割合 (%)	2021年3月卒業生 (人)	2019年3月卒業生 (人)
教育・学習支援業	48	38.7	26	22
医療・福祉	33	26.6	16	17
幼稚園・保育所	16	12.9	11	5
サービス業	8	6.5	5	3
卸売・小売業	6	4.8	4	2
製造業	4	3.2	4	0
金融・保険業	2	1.6	2	0
飲食業・宿泊業	2	1.6	1	1
その他	5	4.1	3	2
計	124	100.0	72	52

(2) 問 4 で「働いていない」と答えた方にお聞きします。

卒業後、就職したことがありますか。

	回答者数 (人)	割合 (%)	2021年3月卒業生 (人)	2019年3月卒業生 (人)
就職したことがある	4	80.0	2	2
就職したことはない	1	20.0	0	1
計	5	100.0	2	3

問 5. 就職後の離職について、離職経験がある場合は、その回数を教えてください。

	回答者数 (人)	割合 (%)	2021年3月卒業生 (人)	2019年3月卒業生 (人)
1回	6	85.7	3	3
2回	1	14.3	0	1
計	7	100.0	3	4

問 6. 離職の経験がある方にお聞きします。

卒業後、最初の勤務先の退職理由は何ですか。理由を3つ以内で教えてください。

	回答者数 (人)	割合 (%)	2021年3月卒業生 (人)	2019年3月卒業生 (人)
職場の人間関係がよくなかった	3	25.0	2	1
仕事が合わなかった	2	16.7	0	2
労働時間や休みなどの待遇がよくなかった	2	16.7	2	0
病気やストレス等心身の不調のため	2	16.7	1	1
仕事量が多いなど体力的にきつかった	1	8.3	1	0
ノルマや責任が重いなど精神的にきつかった	1	8.3	1	0
他にやりたいことがあった	1	8.3	0	1
結婚・妊娠・出産・育児のため	0	0.0	0	0
仕事にやりがいを持ってなかった	0	0.0	0	0
賃金の条件がよくなかった	0	0.0	0	0
その他	0	0.0	0	0
計	12	100.0	7	5

※ 4つ以上選択している場合も集計対象としている。

問 7. 将来、社会人や職業人として自立していくために大学時代に優先的に取り組むべきと思われることや、学生に向けたアドバイス等がございましたら記入してください。

(自由記述は一部抜粋)

【2021年3月卒業生】

- ・ 学科の勉強、アルバイトで社会経験を積む。
- ・ 多くの本を読み、人と話すことが大切。
- ・ 趣味や特技を持つておくこと。
- ・ 自分の興味のあることに積極的に取り組み、広い視野を持つことが重要。
- ・ 様々なボランティア活動に参加する。
- ・ インターンシップなどに積極的に参加して、人事に顔を覚えてもらう。担当者の名前を憶えておくなど、本格的に就職活動が始まる前から行動すべき。
- ・ サポートをしてもらえる(カウンセリングの面談がある等) 職場が働きやすい。
- ・ 一つのアルバイトを4年間続けることも良いが、様々なアルバイトを経験することで社会を知るのも良い。仕事で困難に直面した時に経験が役立つ。
- ・ 資格は時間に余裕がある学生の間にとっておく

【2019年度3月卒業生】

- ・ 自己分析はしておいた方が良い。勤務する会社で目標が持てるかイメージしておくこと。
- ・ 様々な人と関わっておく。アルバイトなどで社会を知っておくこと。
- ・ サークル活動等、興味を持てるものには意欲的に取り組む。
- ・ たくさんの人と関わり、いろいろな経験を積む。
- ・ ボランティア活動やアルバイトで社会勉強をし、コミュニケーション能力を高めること。
- ・ 社会人としてのマナーの勉強。
- ・ サークル、学外活動等を通して、多くの人と関わる経験をしてほしい。在学中に多くの本を読むこと。
- ・ たくさんの人と関わって、コミュニケーション力高める。行事に積極的に参加する。
- ・ 多種多様なアルバイトを経験して多くの人と関わることで、社会に出た時、どんな状況にも耐え

べき。

- 様々なところに出向き、人と関わることでコミュニケーション能力をつける。
- アルバイトなどの社会経験と資格獲得の勉強。
- 社会の情勢やニュースに関心を持つこと。
- 思いっきり遊んで楽しむ。大学で培ったいろいろな経験が生きる。
- 責任感を持つこと。
- 人間性を磨く。当たり前が当たり前でできること（時間や挨拶など）。
- コミュニケーションスキルを上げる。
- Word、Excel、インターネットの活用方法を最低限知識として学習しておくこと。
- 社会のことを知るためにアルバイトやボランティアを経験しておく。
- 体力をつけておく。
- いろいろな職種のインターンシップに行く。
- 何でも良いのでやりたいと思ったことがあればチャレンジすること。失敗も経験となり、次回どうすべきなのかを自分で考えられるようになる。
- 相手のことを第一に考えて動くこと。
- 自分の性格や傾向、長所短所等を分析すること。

られる。

- 社会人になると「報・連・相」が大切。電話対応も多いので、アルバイトなどで力を養っておくと良い。
- 留学やアルナイト等、大学でしかできないことに積極的に取り組むと良い。
- 専門科目の勉強をしっかりとる。
- 思いを言葉にして伝える力をつける。
- 一つのことを長く続けることも大切だが、アルバイトやボランティア活動など、様々なことに挑戦しておくことで将来の選択肢が広がる。
- 当たり前のことをしっかりとすること（期日を守る、挨拶、お礼を伝えるなど）。
- 資格の勉強は重要。
- 実習やボランティア活動、アルバイトなどで様々な経験を積み、自分のやりたいことを整理しておく。
- 社会情勢を読み取る力を身につける。（ビジネス系の講義）
- 英語は必須。SALC等を活用して、英語を話す機会を絶対に増やす。
- 大学内のマナーが学べる講座に参加すること。
- 現場で子どもと関わることに慣れておくことで、社会人になってからの気持ちに余裕が持てる。
- アルバイトをして、社会の厳しさを知ること。学外の人と関わり、多くの価値観に触れること。

Ⅱ. 仕事に必要な力についてお聞きします。

問 1. 現在の仕事や職場で求められている力について、重要度の高いと感じるものを3つ教えてください。

- ・仕事に進んで取り組む（主体性）
- ・他人に働きかけ巻き込む（働きかけ力）
- ・目的を設定し確実に行動する（実行力）
- ・現状を分析し目的や課題を明らかにする（課題発見力）
- ・課題の解決に向けたプロセスを明らかにし準備する（計画力）
- ・新しい価値を生み出す（創造力）
- ・自分の意見を分かりやすく伝える（発信力）
- ・相手の意見を丁寧に聴く（傾聴力）
- ・意見の違いや立場の違いを理解する（柔軟性）
- ・自分と周囲の人々や物事との関係性を理解する（状況把握力）
- ・社会のルールや人との約束を守る（規律性）
- ・ストレスの発生源に対応する（ストレスコントロール力）

	回答者数 (人)	割合 (%)	2021年3月卒業生 (人)	2019年3月卒業生 (人)
主体性	73	16.8	46	27
働きかけ力	20	4.6	13	7
実行力	29	6.7	17	12
課題発見力	25	5.8	16	9
計画力	21	4.8	16	5
創造力	9	2.1	5	4
発信力	43	9.9	23	20
傾聴力	51	11.8	28	23
柔軟性	35	8.1	21	14
状況把握力	25	5.8	13	12
規律性	50	11.5	33	17
ストレスコントロール力	53	12.2	27	26
計	434	100.0	258	176

※ 4つ以上選択している場合も集計対象としている。

問2. 以下の各力について、大学卒業時にどのくらい身につけていたと思いますか。もっともあてはまるものを教えてください。

■ 全体（無回答：3人）

	どうしても できなかった		何とかできた		できた	
	回答者数 (人)	割合 (%)	回答者数 (人)	割合 (%)	回答者数 (人)	割合 (%)
主体性	9	4.7	75	9.5	42	7.9
働きかけ力	33	17.4	72	9.1	21	3.9
実行力	13	6.8	72	9.1	41	7.7
課題発見力	18	9.5	82	10.4	26	4.9
計画力	19	10.0	85	10.8	22	4.1
創造力	40	21.1	66	8.4	20	3.8
発信力	26	13.7	73	9.2	27	5.1
傾聴力	0	0.0	46	5.8	80	15.0
柔軟性	5	2.6	57	7.2	64	12.0
状況把握力	7	3.7	62	7.8	57	10.7
規律性	3	1.6	39	4.9	84	15.8
ストレスコントロール力	17	8.9	61	7.7	48	9.0
計	190	100.0	790	100.0	532	100.0

■ 2021年3月卒業生（無回答：2人）

	どうしても できなかった		何とかできた		できた	
	回答者数 (人)	割合 (%)	回答者数 (人)	割合 (%)	回答者数 (人)	割合 (%)
主体性	4	4.7	42	9.5	26	7.7
働きかけ力	19	22.4	44	10.0	9	2.7
実行力	2	2.4	39	8.8	31	9.2
課題発見力	4	4.7	49	11.1	19	5.6
計画力	6	7.1	52	11.8	14	4.2
創造力	22	25.9	38	8.6	12	3.6
発信力	12	14.1	44	10.0	16	4.7
傾聴力	0	0.0	21	4.8	51	15.1
柔軟性	2	2.4	26	5.9	44	13.1
状況把握力	3	3.5	32	7.2	37	11.0
規律性	3	3.5	18	4.1	51	15.1
ストレスコントロール力	8	9.4	37	8.4	27	8.0
計	85	100.0	442	100.0	337	100.0

■ 2019年3月卒業生（無回答：1人）

			何とかできた		できた	
	回答者数 (人)	割合 (%)	回答者数 (人)	割合 (%)	回答者数 (人)	割合 (%)
主体性	5	4.8	33	9.5	16	8.2
働きかけ力	14	13.3	28	8.0	12	6.2
実行力	11	10.5	33	9.5	10	5.1
課題発見力	14	13.3	33	9.5	7	3.6
計画力	13	12.4	33	9.5	8	4.1
創造力	18	17.1	28	8.0	8	4.1
発信力	14	13.3	29	8.3	11	5.6
傾聴力	0	0.0	25	7.2	29	14.9
柔軟性	3	2.9	31	8.9	20	10.3
状況把握力	4	3.8	30	8.6	20	10.3
規律性	0	0.0	21	6.0	33	16.9
ストレスコントロール力	9	8.6	24	6.9	21	10.8
計	105	100.0	348	100.0	195	100.0

問3.

(1) 卒業後の社会生活において有意義だったと感じる、大学時代の授業や活動について3つ以内で教えてください。

	回答者数 (人)	割合 (%)	2021年3月卒業生 (人)	2019年3月卒業生 (人)
アルバイト	96	25.5	60	36
実習・インターンシップ	53	14.1	27	26
旅行	43	11.4	20	23
サークルや部活動	41	10.9	20	21
学業全般	34	9.0	23	11
ボランティア	33	8.8	21	12
卒業研究としての研究室・ゼミ活動	31	8.2	23	8
親元を離れた一人暮らし	29	7.7	15	14
海外留学	9	2.4	5	4
就職活動	7	1.9	4	3
ストレスコントロール力	0	0.0	0	0
計	376	100.0	218	158

※ 4つ以上選択している回答も集計対象としている。

(2) 上記質問(1)で「学業全般」と答えた方にお聞きします。

1) 教養教育科目・専門教育科目のどちらの科目が役に立っていますか。

	回答者数 (人)	割合 (%)	2021年3月卒業生 (人)	2019年3月卒業生 (人)
教養教育科目	6	9.1	3	3
専門教育科目	30	45.5	18	12
どちらも役に立っている	30	45.5	21	9
計	66	100.0	42	24

※ 「学業全般」と回答していない学生の回答も集計対象としている。

2) その科目は、社会に出てどのように役立ちましたか。

(自由記述は一部抜粋)

【2021年3月卒業生】

- ・ BECC のカスタマーサービスの授業で、相手の思いを汲み取ることの大切さを学んだ。
- ・ 知識や技術面だけでなく、人間性も高めることができた。
- ・ 心理学で学んだ聴き方で、相手の話を聴くようになった。
- ・ 保育の専門知識が仕事に役立った。
- ・ 学級運営方法や子どもとの関わり方を学んだ。
- ・ 私生活で時事問題について考え、ニュースの見方を意識するようになった。
- ・ 人とコミュニケーションを取る時に役立った。
- ・ 仕事で専門知識が役立つ。教養教育科目は社会に出て人と関わる上で役立つ。
- ・ 多方面からの視野で考えることが必要な時に、教養教育科目が役立った。
- ・ 模擬授業をたくさん経験できたことが今の糧になっている。
- ・ 児童と接する上で実践的な力に繋がっていると感じる。
- ・ 資格としてとても役立っている。

【2019年3月卒業生】

- ・ 友人の相談に乗る時や、目上の人と接する際に役立った。
- ・ 人間関係づくりに役立つ。
- ・ 自分なりに「福祉とは何か」考えながら働くことで、信頼関係が築けている。
- ・ ストレスコントロールできる。計画を立てグループで課題に取り組む時に役立っている。
- ・ 授業を構成する時に役立っている。
- ・ 子どもを理解するうえで役立った。
- ・ メールや電話での言葉遣いを学ぶことができた。
- ・ マナーや社会の仕組み、お金に関する知識を学んでおくことで、普段の生活に役立てることができた。
- ・ 専門職として働いているため、基礎的な知識や経験が役立っている。
- ・ 異文化人との意見交換。
- ・ 会社でのプレゼンテーション。
- ・ 人間関係づくり。
- ・ 4年間で様々な分野を学び、計画したり自分なりにアレンジしたりすることができるようになり、社会で役立っている。

3) 社会人基礎力を身につけるために、特に役に立ったと思う授業科目を教えてください。

【2021年3月卒業生】

- ・相談援助演習 I～IV
- ・情報処理
- ・子どもと社会
- ・栄養教育
- ・人生論
- ・現代社会
- ・経済
- ・卒業研究（卒業論文ゼミ）
- ・教育実習
- ・各教科の教育法
- ・日本語
- ・育心の時間
- ・ICT
- ・特別支援教育
- ・教育実践演習

【2019年3月卒業生】

- ・相談援助演習
- ・卒論ゼミ
- ・文教学入門
- ・くらしと経済
- ・食の科学
- ・ビジネス文書
- ・マーケティング
- ・経営情報システム
- ・異文化理解
- ・ジェンダー系の講義
- ・BECCの授業全般
- ・英米文学
- ・実習
- ・情報処理

◆ 本学の就職支援についてお聞きします。

問 1. 全体的な満足度はいかがでしたか。あてはまるものを1つ教えてください。

	回答者数 (人)	割合 (%)	2021年3月卒業生 (人)	2019年3月卒業生 (人)
満足	59	45.7	40	19
やや満足	40	31.0	19	21
どちらともいえない	21	16.3	9	12
やや不満	6	4.7	4	2
不満	1	0.8	1	0
無回答	2	1.6	1	1
計	129	100.0	74	55

問 2. その理由を記入してください。

(自由記述は一部抜粋)

「満足」理由

【2021年3月卒業生】

- ・最後まで丁寧に対応してくださった。自分の思いを聞いてくださり、どう活動していけば良いのか教えてくださいました。
- ・面接練習、進路相談を丁寧にしてくださった。
- ・セミナーが充実していた。
- ・精神的に苦しくなる就職活動で、気分が上がるように小さなことにも気づいて褒めてくださったり、元気づけてくださったりしたので、最後まで頑張ることができた。就職課の中に金融関係で働いていた方がいらっしゃったので、面接練習などで具体的なアドバイスをいただけてありがたかった。
- ・困った時に様々な先生の支援があり、解決することができた
- ・自分にあった進路を教えてくださいました。
- ・履歴書添削や面接練習を納得がいくまで一緒に取り組んでくださった。
- ・たくさんの先生方が関わって支援してくださいました。
- ・的確なアドバイスや、励ましが支えになった。

【2019年3月卒業生】

- ・卒業してからも最後まで支援していただいた。
- ・親身になって話を聞いてくださった。
- ・個人面談をすることでいろいろな相談ができた。
- ・忙しい中、時間を作ってください、惜しみなく親身になって支援をしてくださった。学業面だけでなく、精神面でも支えてくださり感謝でいっぱい。
- ・丁寧に話を聞いてくださり応援してくださいました。
- ・面接やグループワークの対策をしてくださった。
- ・友達と一緒に頑張れる環境があり、全力でサポートをしてくださった。
- ・セミナーを開催してくださいました。
- ・豊富な企業情報やガイダンスの案内を知ること、悔いのない就職活動ができた。

「やや満足」理由

【2021年3月卒業生】

- ・障害者雇用の就職先の窓口が、もう少し広がれば良いと感じた。
- ・手厚いサポートをしていただき感謝しているが、就職活動開始前のセミナーが、授業と重なっていてひとつも出席できなかった。そこが少し残念だった。
- ・面接時、親身になって話を聞いてくださった。
- ・地元での就職活動や新型コロナウイルスの影響など不安なことが多かったが、就職課の支援もあり、満足できる就職活動ができたから。
- ・質問に丁寧に答えてくださったから。
- ・面接練習やエントリーシートの添削を親身になってしてくださった。
- ・一般会社に対する援助が少ない。

「どちらともいえない」理由

【2021年3月卒業生】

- ・就職活動支援を受けていない。
- ・コロナ禍だったこともあり、大学に行く機会が少なかったのでどちらともいえない。

「やや不満」／「不満」理由

【2021年3月卒業生】

- ・エントリーシートの添削を依頼した際、具体的な改善策を教えてもらえなかった。会社の情報も少ない。

【2019年3月卒業生】

- ・丁寧に指導してくださった。
- ・丁寧に履歴書の書き方など教えていただき、ありがたかった。
- ・非常に丁寧に対応してくださった。
- ・視野を広げるきっかけとなった。
- ・就職のガイダンスが勉強になった。
- ・悩みを相談できた。
- ・過去の先輩の資料が参考になった。面接練習や履歴書添削で本番の緊張を軽減できた。

【2019年3月卒業生】

- ・コロナ禍なので活動が制限されていた。
- ・教員志望なので、あまりお世話になることがなかった。
- ・就職課をほぼ利用しなかった。自分で就職先を決め、相談は、ゼミの担当教授にしていた。

【2019年3月卒業生】

- ・新卒ハローワークに相談した。